



大阪大学・科学記者クラブ 御中

公立大学法人大阪市立大学

理学部附属植物園で夜間特別開園 (夜咲き熱帯スイレンの観察)を開催します

大阪市立大学理学部附属植物園では、9月14日(金)、15日(土)の2日間、今年で3回目となる夜咲き熱帯スイレン観察のための夜間特別開園を開催します。

本園では昼咲きと夜咲きの熱帯スイレンを一般に公開していますが、夜咲き熱帯スイレンは、閉園後、暗くならないと花を開きません。2年前から、夜咲きの熱帯スイレンの開花を観察したいという入園者の希望を受けて、夜咲きスイレン観察のための夜間開園を実施しています。熱帯スイレンの花は夕方暗くなってから開き始め、8時ごろまでにはすべて開きます。この幻想的な開花の様子を暗がりでご覧いただき、写真撮影も自由です。

この機会に、神秘的な夜咲きスイレンの開花をご覧いただきたく、ぜひお越しください。

<夜咲き熱帯スイレンとは>

植物の現象で、花を昼に開いて夜に閉じる「就眠運動」と呼ばれる現象があります。タンポポ、チューリップなど、身近な植物で観察できます。スイレンの花も就眠運動をしているのですが、熱帯スイレンには、花を昼に開くものと、昼夜が逆転したように、夜に開くものがあります。昼に開くものを「昼咲き」、夜に開くものを「夜咲き」と呼んでいます。どちらも東アフリカなどの熱帯に自生しており、それらから多くの園芸品種が作られています。ちなみに、古代エジプトの壁画に描かれている「聖なるハス」は熱帯スイレンです。



記

- 開催日時 9月14日(金)、15日(土) 午後5時~8時30分 (小雨決行)
- 会場 大阪市立大学理学部附属植物園 (大阪府交野市私市2000)
開催場所までのアクセス
京阪電車交野線「私市(きさいち)」駅 下車徒歩約6分
- 入園料 350円
※中学生以下は無料、大阪市民で満65歳以上の方は無料(住所・年齢の判るものを提示)、
障害者手帳をお持ちの方(本人と付添の方1名)は無料
- その他

- ① 開園時間は午後 8 時 30 分までですが、入園は午後 8 時までとなります。
- ② 事前申し込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。
- ③ 夜間特別開園については、中学生以下の入園には、必ず保護者が同伴してください。
- ④ 薄暗がりでは開花を観察しますので、小型懐中電灯をご持参ください。
- ⑤ 写真撮影は自由です。
- ⑥ 夜間開園時は安全確保のため、車での来園ができませんのでご注意ください。

5 お問い合わせ先

大阪市立大学理学部附属植物園 事務所 TEL 072-891-2059、FAX072-891-2101

以上

【お問い合わせ】

大阪市立大学理学部附属植物園 谷川

TEL 072-891-2059 FAX 072-891-2101

夜間特別開園

今回で3回目となる夏の夜間特別開園を今年も開催します。夕方から咲き始める夜咲き熱帯スイレンの幻想的な開花の様子をご覧ください。

夜咲き熱帯スイレンの観察

9月14日(金)

15日(土)

17:00~20:30

参加費:入園料 350円

(中学生以下は無料ですが大人が同伴してください)

※夜間開園時は安全確保のため車での来園厳禁です

【問合せ】 大阪市立大学理学部附属植物園

〒576-0004 大阪府交野市私市 2000 番地

TEL 072-891-2059 FAX 072-891-2101